

この手帳は、治療専門病院と地域のかかりつけ医が協力し患者さんの視点にたった安心で質の高い医療を提供する共同診療体制を構築することを目的に作成されました。

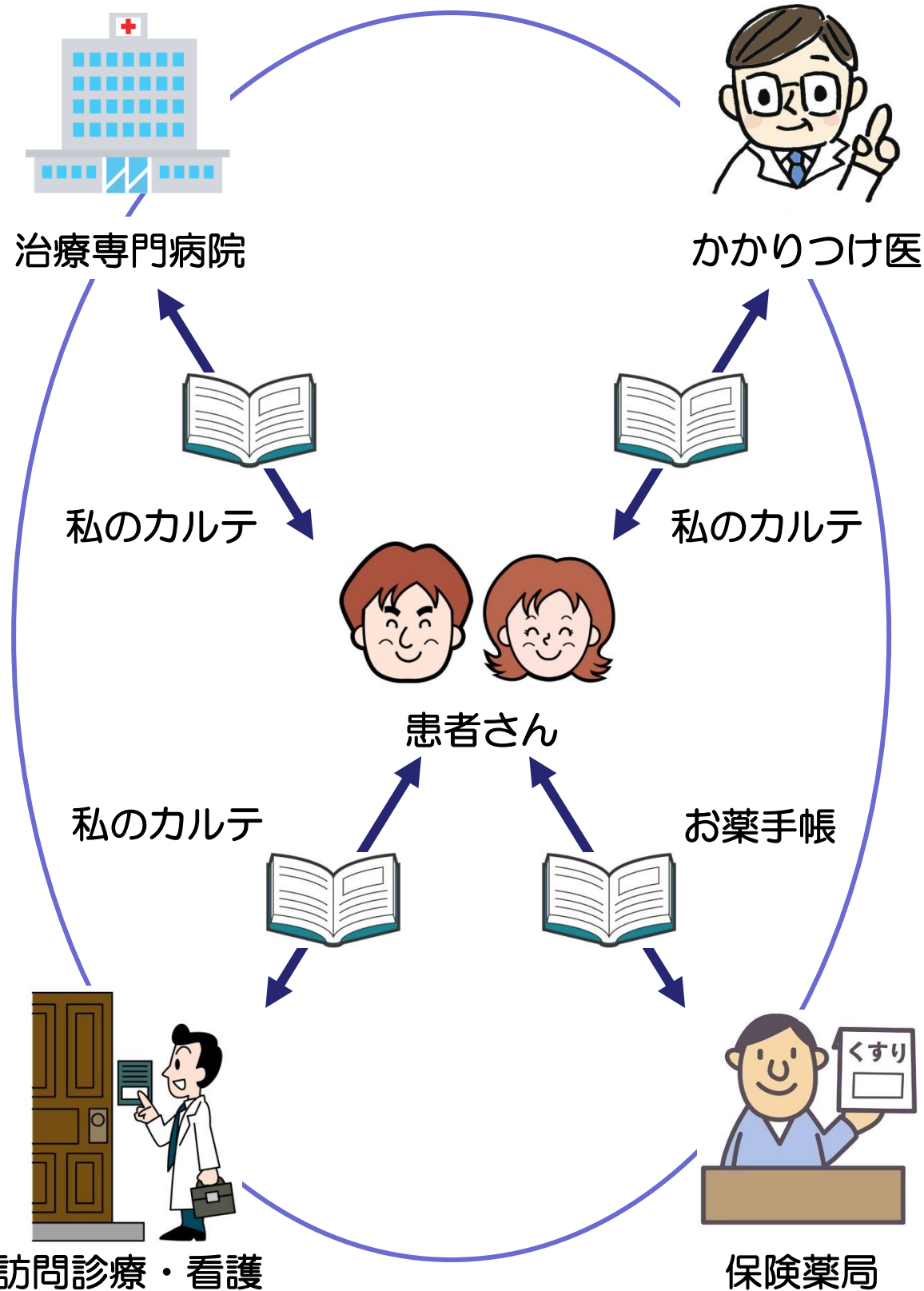
内容には、①患者さんの診療情報、②退院後の生活について、③今後の診療予定表、④通信欄などが含まれています。

この手帳を活用し、かかりつけ医と治療専門病院の医師が協力して患者さんの治療を行います。

病状が落ち着いているときの投薬や日常の診療はかかりつけ医が行い、専門的な治療や大きな検査は治療専門病院が行います。何か心配なことがあるときには、まずかかりつけ医に相談して下さい。適宜必要に応じ治療専門病院を受診していただきます。また、緊急を要する場合は休日や夜間などでかかりつけ医を受診できない場合は、治療専門病院までご連絡下さい。



地域医療連携とは



ふりがな
お名前

生年月日 明・大・昭・平 _____年 _____月 _____日

身長 _____cm 体重（退院時） _____ kg

治療専門病院

TEL

ID

担当医

退院日 _____年 _____月 _____日

かかりつけ医療機関(1)

医師名

TEL

かかりつけ医療機関(2)

医師名

TEL

かかりつけ医療機関(3)

医師名

TEL

かかりつけ薬局

TEL

連携手帳とお薬手帳を持っていれば安心です。医療機関受診時にお忘れなく。

既往歴および現在治療中の病気

アレルギー

飲酒歴

内服薬（お薬手帳がある場合は記入不要）

疾患 HCC CCC その他_____

肝炎ウイルス

HCV セロ（ゲノ）タイプ_____型 ウイルス量_____
 HBV ウイルス量_____ 陰性

抗ウイルス治療

Table with 2 columns: 薬剤名, 治療期間. Includes rows with ~ symbols for treatment periods.

その他の肝炎治療

Table with 2 columns: 薬剤名, 治療期間. Includes rows with ~ symbols for treatment periods.

食道静脈瘤 なし L() F() C() RC() Lg()

Table with 2 columns: 治療日, 治療. Includes rows for treatment dates and methods like EVL, EIS, 手術.

肝腫瘍治療

病変1 組織 _____ 治療日 年 月 日

腫瘍占拠部位 S() 大きさ (X)cm

治療 肝切除 術式 _____

ラジオ波焼灼術 肝動脈塞栓術 動注療法
 その他 _____

病理所見 分化度 well mod por
 脈管侵襲 (-, +)
 肝組織 正常 肝炎 肝硬変 線維化 f(0 1 2 3 4)
 T _____ N _____ M _____ Stage _____

病変2 組織 _____ 治療日 年 月 日

腫瘍占拠部位 S() 大きさ (X)cm

治療 肝切除 術式 _____

ラジオ波焼灼術 肝動脈塞栓術 動注療法
 その他 _____

病理所見 分化度 well mod por
 脈管侵襲 (-, +)
 肝組織 正常 肝炎 肝硬変 線維化 f(0 1 2 3 4)
 T _____ N _____ M _____ Stage _____

病変3 組織 _____ 治療日 年 月 日

腫瘍占拠部位 S() 大きさ (X)cm

治療 肝切除 術式 _____

ラジオ波焼灼術 肝動脈塞栓術 動注療法
 その他 _____

病理所見 分化度 well mod por
 脈管侵襲 (-, +)
 肝組織 正常 肝炎 肝硬変 線維化 f(0 1 2 3 4)
 T _____ N _____ M _____ Stage _____

全身化学療法

薬剤名

治療期間

~

~

~

肝障害度 (治療前) A B C (2項目以上該当)

	A	B	C
腹 水	なし	治療効果あり	治療効果なし
T-Bil _____mg/dl	2.0未満	2.0-3.0	3.0超
Alb _____g/dl	3.5超	3.0-3.5	3.0未満
ICGR15 _____%	15未満	15-40	40超
PT活性 _____%	80超	50-80	50未満

Child-Pughの分類 A(5-6点) B(7-9点) C(10-15点)

	1点	2点	3点
脳 症	なし	軽度	ときどき昏睡
腹 水	なし	少量	中等量
T-Bil _____mg/dl	2.0未満	2.0-3.0	3.0超
Alb _____g/dl	3.5超	2.8-3.5	2.8未満
PT活性 _____%	70超	40-70	40未満

治療前腫瘍マーカー (年 月 日)

AFP _____ng/ml (年 月 日)

PIVKA-II _____mAU/ml (年 月 日)

AFP-L3 _____% (年 月 日)

血小板数 _____ ×10⁴/μl (年 月 日)

その他特記事項

日常生活について



食生活について

穀類を中心に野菜を多くとってください。脂肪はとりすぎないようにしてください。タンパク質は動物性よりも植物性のもの（大豆や豆腐など）を多くとってください。食後一時間は安静にしてください。

慢性肝炎や肝硬変の方は塩分をひかえてください。

アルコール摂取は肝機能を悪化させ、肝腫瘍発生の危険性を増加させるので控えてください。

運動について

体力回復や筋力低下の防止には適度な運動が必要です。散歩など軽い運動を日課に取り入れ規則正しい生活を送るようにしていきましょう。ただし、肝機能悪化時は安静が必要です。

入浴について

お風呂は手術前と同様に入ってかまいません。傷はふつうに石鹸できれいに洗ってください。温泉は場所によってお湯の強さがあり、体に悪影響をおよぼす場合もあります。医師にご相談ください。

喫煙について

禁煙してください。



退院後の通院について

定期検査の必要性について

肝腫瘍の場合、腫瘍を根治的に治療しても3年で50～70%の再発を認めます。しかし、再発しても肝機能が保たれていて個数が限られていれば、再度の根治治療が可能です。そのため、一定のスケジュールにしたがって再発の有無を確認する検査が必要になります。また、肝腫瘍の多くは慢性肝炎や肝硬変に発生します。肝機能が悪化すると腹水が貯留したり、黄疸が出たり、食道静脈瘤から出血する危険性があります。したがって、定期的な肝機能検査や、適時、上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）を受けていただく必要があります。

かかりつけ医では

慢性肝炎や肝硬変の治療には平素から、注射や投薬が必要になりますが、これらの日常の診療をかかりつけ医で受けていただきます。

- 1) 原則として1か月毎の肝炎の血液検査
- 2) 肝炎治療薬を含めた薬の処方
- 3) 肝炎治療の注射
- 4) 腹水やむくみなどの症状が出たときの診断と治療
- 5) 風邪をひいたりして、熱が出たときの診療と治療
- 6) 必要時、可能であれば胃カメラ検査などを行っていただきます。



退院後のお仕事について

体の回復には個人差があり、お仕事を再開する時期も人それぞれです。体の回復状況と仕事量を考慮して判断することが重要です。短時間労働など、仕事量を制限して始めるとよいでしょう。産業医がお勤め先にいれば、産業医にご相談ください。



内服薬について

病院で処方された薬は、消化剤や化学療法剤で、手術後の状態を安定させるためや、手術の治療効果を高めるために必要なものです。薬は飲み忘れずに、時間を守って飲むようにしましょう。

下剤は、排便状況を見て調節してください。

薬の副作用や気になることがあれば、医師、看護師または薬剤師にお気軽にご相談ください。

肝炎ウイルス感染予防

出血時の血液付着物の処理はご自身で行ってください。剃刀、歯ブラシなどは共用しないようにしてください。食べ物の口移しはしないようにしてください。

体重測定

肝腫瘍治療後は腹水や胸水が貯まりやすくなります。外見上は変化がなくても体重の変化で気づく場合があります。毎日決まった時間に体重を計ってください。





肝術後連携パス（1ヶ月～6ヶ月）



治療専門病院では

肝腫瘍の専門的な定期検査は治療専門病院で受けていただきます。治療が必要な場合は治療専門病院で治療を受けていただきます。

原則として3か月毎に通院していただき、検査と診察を受けていただきます。検査としては、血液検査と腹部超音波検査または腹部CT検査（必要時は腹部MRI検査）を受けていただきます。その結果は、毎回かかりつけ医に報告いたします。

次のページ以降に「診察・検査予定表」として定期検査の予定をまとめました。表に示すとおりの間隔で病院を受診していただき、検査予定欄に示す検査を受けていただきます。

緊急時の連絡について

まずかかりつけ医にご相談ください。必要な場合は、かかりつけ医の指示で、治療専門病院を受診していただくこととなります。夜間や休日などでかかりつけ医に連絡がとれない場合は、治療専門病院にご連絡ください。

なお、肝以外（胃、大腸、肺、乳腺、子宮、卵巣、前立腺など）の病気に関しては検査の対象外となります。かかりつけ医の先生に診ていただくか、ご自身で地域の健康診断などを必ず受けてください。



		かかりつけ医	かかりつけ医	病院
退院後		1ヶ月	2ヶ月	3ヶ月
受診月日		月 日	月 日	月 日
診察・問診		○	○	○
採血	血清, PT, 肝機能, (Alb, Bil)	○	○	○
	AFP, PIVKA-II, ()	○	○	○
検査	腹部US			○
	腹部CTあるいはMRI			○
	上部消化管内視鏡（胃カメラ）			
投薬		○	○	○
注射		△	△	△
自己検診	体重	kg	kg	kg
	むくみはないか			
	全身倦怠感はないか			
	腹部の異常はないか			
	食欲低下や吐き気, 嘔吐はないか			



受診前に自分の健康状態をチェックし、この欄に記入してください。





肝術後連携パス（7ヶ月～1年）



～メモ～

かかりつけ医	かかりつけ医	病院
4ヶ月	5ヶ月	6ヶ月
月 日	月 日	月 日
○	○	○
○	○	○
○	○	○
		○
		○
○	○	○
△	△	△
kg	kg	kg



		かかりつけ医	かかりつけ医	病院
退院後		7ヶ月	8ヶ月	9ヶ月
受診月日		月 日	月 日	月 日
診察・問診		○	○	○
採血	血清, PT, 肝機能, (Alb, Bil)	○	○	○
	AFP, PIVKA-II, ()	○	○	○
検査	腹部US			○
	腹部CTあるいはMRI			○
	上部消化管内視鏡（胃カメラ）			
投薬		○	○	○
注射		△	△	△
自己検診	体重	kg	kg	kg
	むくみはないか			
	全身倦怠感はないか			
	腹部の異常はないか			
	食欲低下や吐き気, 嘔吐はないか			



受診前に自分の健康状態をチェックし、この欄に記入してください。



○は必須項目 △は必要時に行います。

通信欄(1年目)(治療専門病院→かかりつけ医)



年月日

サイン

肝術後連携パス (1年1ヶ月~6ヶ月)



		かかりつけ医	かかりつけ医	病院
退院後		1年1ヶ月	1年2ヶ月	1年3ヶ月
受診月日		月 日	月 日	月 日
診察・問診		○	○	○
採血	血清, PT, 肝機能, (Alb, Bil)	○	○	○
	AFP, PIVKA-II, ()	○	○	○
検査	腹部US			○
	腹部CTあるいはMRI			○
	上部消化管内視鏡 (胃カメラ)			
投薬		○	○	○
注射		△	△	△
自己検診	体重	kg	kg	kg
	むくみはないか			
	全身倦怠感はないか			
	腹部の異常はないか			
	食欲低下や吐き気, 嘔吐はないか			



受診前に自分の健康状態をチェックし、この欄に記入してください。





肝術後連携パス（1年7ヶ月～2年）



かかりつけ医	かかりつけ医	病院
1年4ヶ月	1年5ヶ月	1年6ヶ月
月 日	月 日	月 日
○	○	○
○	○	○
○	○	○
		○
		○
○	○	○
△	△	△
kg	kg	kg

～メモ～



		かかりつけ医	かかりつけ医	病院
退院後		1年7ヶ月	1年8ヶ月	1年9ヶ月
受診月日		月 日	月 日	月 日
診察・問診		○	○	○
採血	血清, PT, 肝機能, (Alb, Bil)	○	○	○
	AFP, PIVKA-II, ()	○	○	○
検査	腹部US			○
	腹部CTあるいはMRI			○
	上部消化管内視鏡（胃カメラ）			
投薬		○	○	○
注射		△	△	△
自己検診	体重	kg	kg	kg
	むくみはないか			
	全身倦怠感はないか			
	腹部の異常はないか			
	食欲低下や吐き気, 嘔吐はないか			



受診前に自分の健康状態をチェックし、この欄に記入してください。



○は必須項目 △は必要時に行います。

通信欄(2年目) (治療専門病院→かかりつけ医)



年月日

サイン

肝術後連携パス (2年1ヶ月~6ヶ月)



		かかりつけ医	かかりつけ医	病院
退院後		2年1ヶ月	2年2ヶ月	2年3ヶ月
受診月日		月 日	月 日	月 日
診察・問診		○	○	○
採血	血清, PT, 肝機能, (Alb, Bil)	○	○	○
	AFP, PIVKA-II, ()	○	○	○
検査	腹部US			○
	腹部CTあるいはMRI			○
	上部消化管内視鏡 (胃カメラ)			
投薬		○	○	○
注射		△	△	△
自己検診	体重	kg	kg	kg
	むくみはないか			
	全身倦怠感はないか			
	腹部の異常はないか			
	食欲低下や吐き気, 嘔吐はないか			



受診前に自分の健康状態をチェックし、この欄に記入してください。





肝術後連携パス（2年7ヶ月～3年）



かかりつけ医	かかりつけ医	病院
2年4ヶ月	2年5ヶ月	2年6か月
月 日	月 日	月 日
○	○	○
○	○	○
○	○	○
		○
		○
○	○	○
△	△	△
kg	kg	kg

～メモ～



		かかりつけ医	かかりつけ医	病院
退院後		2年7ヶ月	2年8ヶ月	2年9ヶ月
受診月日		月 日	月 日	月 日
診察・問診		○	○	○
採血	血清, PT, 肝機能, (Alb, Bil)	○	○	○
	AFP, PIVKA-II, ()	○	○	○
検査	腹部US			○
	腹部CTあるいはMRI			○
	上部消化管内視鏡（胃カメラ）			
投薬		○	○	○
注射		△	△	△
自己検診	体重	kg	kg	kg
	むくみはないか			
	全身倦怠感はないか			
	腹部の異常はないか			
	食欲低下や吐き気, 嘔吐はないか			



受診前に自分の健康状態をチェックし、この欄に記入してください。



○は必須項目 △は必要時に行います。



肝術後連携パス（3年7ヶ月～4年）



かかりつけ医	かかりつけ医	病院
3年4ヶ月	3年5ヶ月	3年6か月
月 日	月 日	月 日
○	○	○
○	○	○
○	○	○
		○
		○
○	○	○
△	△	△
kg	kg	kg

～メモ～

...



		かかりつけ医	かかりつけ医	病院
退院後		3年7ヶ月	3年8ヶ月	3年9ヶ月
受診月日		月 日	月 日	月 日
診察・問診		○	○	○
採血	血清, PT, 肝機能, (Alb, Bil)	○	○	○
	AFP, PIVKA-II, ()	○	○	○
検査	腹部US			○
	腹部CTあるいはMRI			○
	上部消化管内視鏡（胃カメラ）			
投薬		○	○	○
注射		△	△	△
自己検診	体重	kg	kg	kg
	むくみはないか			
	全身倦怠感はないか			
	腹部の異常はないか			
	食欲低下や吐き気, 嘔吐はないか			



受診前に自分の健康状態をチェックし、この欄に記入してください。



○は必須項目 △は必要時に行います。



肝術後連携パス（4年7ヶ月～5年）



かかりつけ医	かかりつけ医	病院
4年4ヶ月	4年5ヶ月	4年6か月
月 日	月 日	月 日
○	○	○
○	○	○
○	○	○
		○
		○
○	○	○
△	△	△
kg	kg	kg

～メモ～



		かかりつけ医	かかりつけ医	病院
退院後		4年7ヶ月	4年8ヶ月	4年9ヶ月
受診月日		月 日	月 日	月 日
診察・問診		○	○	○
採血	血清, PT, 肝機能, (Alb, Bil)	○	○	○
	AFP, PIVKA-II, ()	○	○	○
検査	腹部US			○
	腹部CTあるいはMRI			○
	上部消化管内視鏡（胃カメラ）			
投薬		○	○	○
注射		△	△	△
自己検診	体重	kg	kg	kg
	むくみはないか			
	全身倦怠感はないか			
	腹部の異常はないか			
	食欲低下や吐き気, 嘔吐はないか			



受診前に自分の健康状態をチェックし、この欄に記入してください。



○は必須項目 △は必要時に行います。



秋田県医師会
秋田県がん診療連携協議会
秋田県健康福祉部